

## **PRESS RELEASE**

報道関係者各位

2018年2月27日

# **アジア太平洋地域の安全衛生団体が集結！ 「APOSHO」年次会議 32年ぶりに日本で開催**

中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧暢行）は、アジア太平洋地域の非営利の労働安全衛生団体が加盟する「アジア太平洋労働安全衛生機構」（APOSHO：Asia Pacific Occupational Safety and Health Organization）の年次会議を、2021年に日本で開催します。日本での開催は1989年以来32年ぶりとなります。

APOSHOは1985年に設立され、日本からは中災防が参画しています。加盟国・地域は、中国、香港、台湾、韓国、インド、インドネシア、マレーシア、モリシャス、タイ、フィリピン、ベトナム、シンガポール、オーストラリアなどの27団体が正会員として、またアメリカ、ドイツ、イギリスなどの団体が準会員、関係団体として加入しています。

年次会議は1985年から毎年、加盟国・地域で開催されており、日本では第4回（1988年）、第5回（1989年）が行われました。2021年は第36回会議となります（**別紙参照**）。

2021年は東京オリンピック・パラリンピックの翌年であり、世界的にも日本への関心が高まっていることが予想されます。中災防では年次会議の開催を機に、アジア太平洋地域での労働安全衛生上の日本の存在意義をさらに高めるとともに、日系企業をはじめ、さまざまな産業の安全衛生水準の向上につながる取り組み、情報を発信していく考えです。

年次会議の会期は4日間で、1日目の専門委員会および4日目の年次総会は会員のみが対象。2日目と3日目の全体集会および分科会（基調講演、研究発表など）、保護具の展示会等については一般企業などの参加も広く呼びかけます。

APOSHOの全体集会や分科会、展示会は、各国・地域の最新の安全衛生情報を

入手できるほか、各安全衛生団体等との交流や日系企業の安全衛生担当者間のネットワークづくりにも役立つ内容となっています。中災防では行政、業界団体・企業、学識者などと連携し、協力を得ながら、海外からの参加者に日本の安全衛生技術を紹介する絶好の場にしていきたいと考えています。

参加者数は250人（会員100人、一般150人）程度を見込んでいます。

開催会場やスケジュールなど詳細は適宜お知らせする予定です。

※この資料は、厚生労働記者会、労政記者クラブ、厚生日比谷クラブ、鉄鋼研究会に配布しています。

中央労働災害防止協会

【担 当】技術支援部国際センター国際課 東（あずま）、住（すみ）、穴井

電話：03（3452）6297 E-mail：trajisha@jisha.or.jp

【照会先】総務部広報課 高橋、渡邊

電話：03（3452）6449 E-mail：koho@jisha.or.jp

**JISHA 中災防**

中災防は、昭和39年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新の安全衛生情報の提供など、安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会 長：榊 原定 征（さかきばら・さだゆき：日本経済団体連合会 会長）

理事長：八 牧 暢 行（やまき・のぶゆき）

【APOSHO 過去の年次会議開催地等】

第 32 回 シンガポール (2017 年 9 月)

中間会議 タイ (2016 年 12 月) ※中間会議は会議開催空白期間が 1 年以上あり、会員の賛同が得られた場合に特別に開催)

第 31 回 インド (2016 年 4 月)

第 30 回 韓国 (2015 年 6 月)

第 29 回 タイ (2014 年 7 月)

第 28 回 インドネシア (2103 年 10 月)

第 27 回 フィリピン (2012 年 9 月)

第 26 回 オーストラリア(2011 年 11 月)

第 25 回 モーリシャス (2010 年 4 月)

※2009 年はフィリピンの予定だったが、新型インフルエンザが収束していないとして中止)

第 24 回 韓国 (2008 年 7 月)

第 23 回 シンガポール (2007 年 11 月)

第 22 回 タイ (2006 年 5 月)

第 21 回 インドネシア (2005 年 9 月)

第 20 回 中国 (北京) (2004 年 9 月)

第 19 回 マレーシア (2003 年 9 月)

第 18 回 ベトナム (2002 年 10 月)

第 17 回 台湾 (2001 年 9 月)

第 16 回 モーリシャス (2000 年 4 月)

第 15 回 フィリピン (1999 年 10 月)

第 14 回 韓国 (1998 年 4 月)

第 13 回 香港 (1997 年 4 月)

第 12 回 オーストラリア (1996 年 5 月)

第 11 回 インド (1995 年 11 月)

第 10 回 マレーシア (1994 年 9 月)

第 9 回 インドネシア (1993 年 9 月)

第 8 回 中国 (西安) (1992 年 9 月)

第 7 回 中国 (北京) (1991 年 10 月)

第 6 回 シンガポール(1990 年 12 月)

**第 5 回 日本 (1989 年 9 月)**

**第 4 回 日本 (1988 年 9 月)**

(裏面に続く)

第 3 回 オーストラリア (1987 年 9 月)

第 2 回 香港 (1986 年 9 月)

第 1 回 シンガポール (1985 年 9 月)

2018 年 (第 33 回) は香港、2019 年 (第 34 回) は中国、2020 年 (第 35 回) はマレーシアでの開催が予定されています。